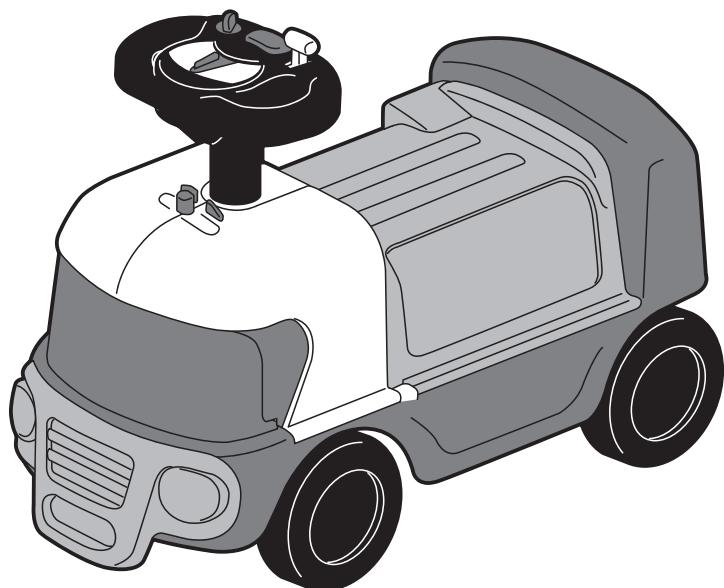


大切なお子様の安全のために正しくお使いください。



取扱説明書



目次

表紙	P 1
②安全上の注意事項	P 2
③梱包内容	P 3
④各部の名称	P 3
⑤組み立て方法	P 4
⑥電池を入れる方法	P 4
⑦ハンドルの説明	P 5
⑧サーキットにする方法	P 5
⑨サーキットの遊び方	P 6
⑩収納ボックスの説明	P 7
⑪このようなトミカは走れません	P 7
⑫トミカのメンテナンスの方法	P 7
品質保証書	P 8

お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は必ずお読みいただき安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながる恐れがあります。また、本書をいつでも参照できるように大切に保管してください。

ides

② 安全上の注意事項

対象年齢 1歳以上 5歳未満、使用制限体重 20kg まで
室内専用 / 単3電池 2本使用



注意(ちゅうい)



保護者の方へ 必ずお読みください。

組み立ては保護者の方が行ってください。本商品は、幼児用です。安全の為、必ず下記の事項を守ってください。

- 対象年齢 1歳以上 5歳未満、使用制限体重 20kg まで。(20kg を超える方は使用しないでください。)
- 初めて乗るお子様は保護者が使用上の注意を指導し、使用する時は保護者のもとで遊ばせてください。
- 道路、駐車場等、交通事故を引き起こす可能性がある場所では絶対に使用しないでください。
- 安全のため、破損・変形したおもちゃは使用しないでください。
- 室内専用です(戸外での使用不可)。雨ざらしにしないでください。
- 階段、縁側など転落の恐れがある場所では使用しないでください。斜面では使用しないでください。
- 乗車の際、飛び乗るなど危険なことはしないでください。
- 二人乗りなどの危ない乗り方は絶対にしないでください。
- 座席の上には立たないでください。 ● 踏み台など乗用以外の目的で使用しないでください。
- 火気の近くや高温の場所には近づけないでください。火気のある場所では絶対に使用しないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないとください。窒息などの危険があります。
- ぶつけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。
- 車輪の周囲や回転部分には、手・足・衣服などをはさまないように注意してください。
- 故障したまま、またはネジがゆるんだまま使用すると危険ですので、保護者の方は定期的に手入れや点検を行ってください。
- サドルやフロントカバーの開閉は乱暴にせずゆっくり行い、手や指をはさまないよう十分ご注意ください。
- 梱包袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 別売りのトミカの対象年齢は3歳以上です。3歳未満のお子様には絶対にあたえないでください。

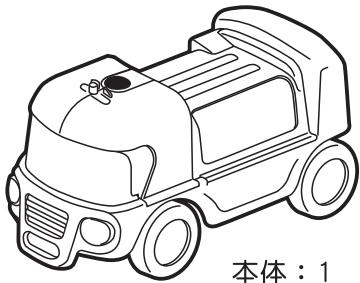
〈電池及び電子部に関する注意〉 ~ 乾電池を誤って使用すると発熱・破裂・液漏れの
恐れがあります。下記に注意してください。~

- 充電式電池、ニッケル系電池(オキシライド電池など)は絶対に使用しないでください
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- +-(プラス、マイナス)を正しくセットしてください。 ● 長期間使わないときは必ず電池を外してください。
- 本体を落とさせたり、ハンドルを強くたたいたりなど強い衝撃をあたえないでください。電子部品が破損する恐れがあります。
- ショートさせたり充電・分解・過熱・火の中に入れたりしないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。
皮膚や衣服についたときは水で洗ってください。
- テレビやラジオなど家の近くでご使用になるとノイズが発生する場合がありますのでご注意ください。
- 音量・曲や効果音の速さの変調や、音のかすれなどの発生は電池残量の減少の可能性があります。その場合は新しい電池に交換してください。

〈その他の注意〉 ● フローリングで使用する際に、過度な力が加わると床にキズがつく場合があります
のでご注意ください。

- 置の上では使用しないでください。置が擦り切れる場合があります。

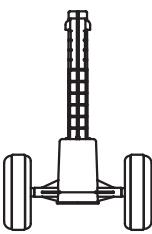
③ 梱包内容



本体：1



ハンドル：1



前輪付きハンドル：1

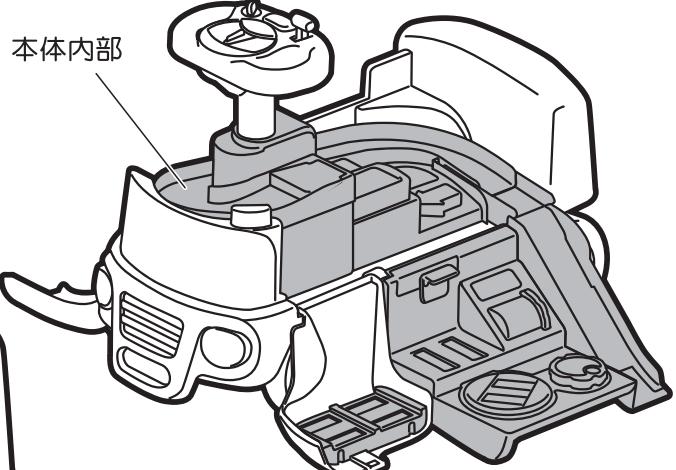
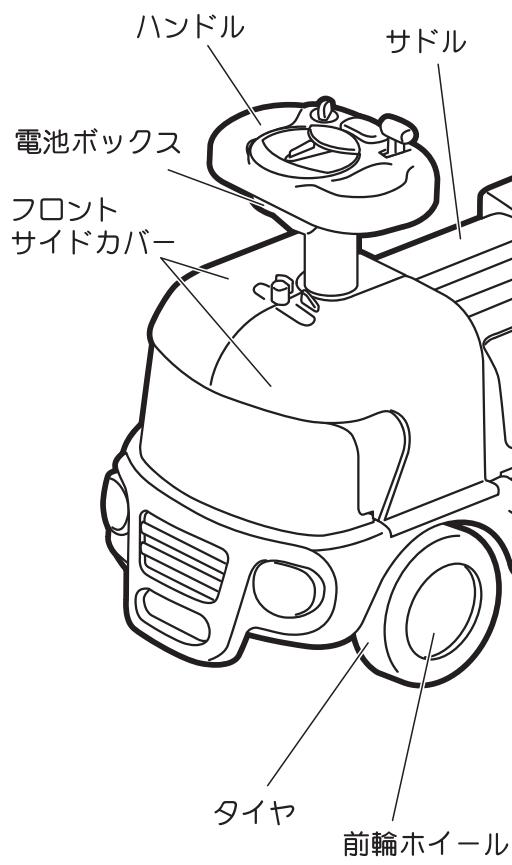


ビークル：1

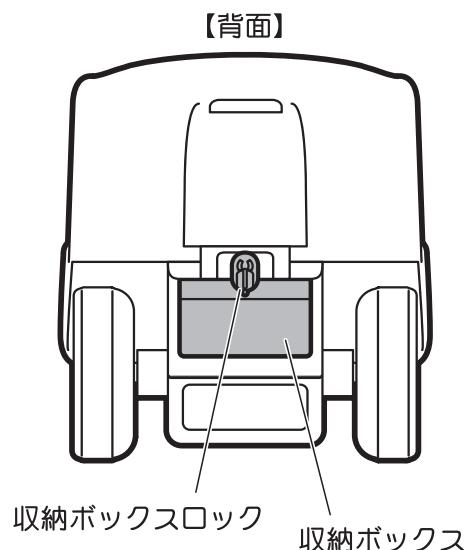


取扱説明書：1

④ 各部の名称



【ビークル】



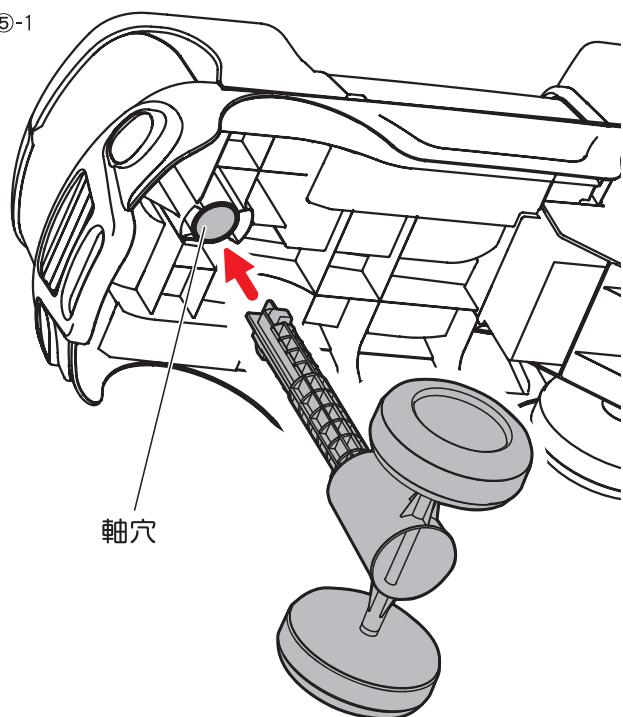
【材質】

本体外部：ポリプロピレン(PP)
フロントサイドカバー左右：ABS樹脂
本体内部：ポリプロピレン(PP)
ハンドル：ポリプロピレン(PP)

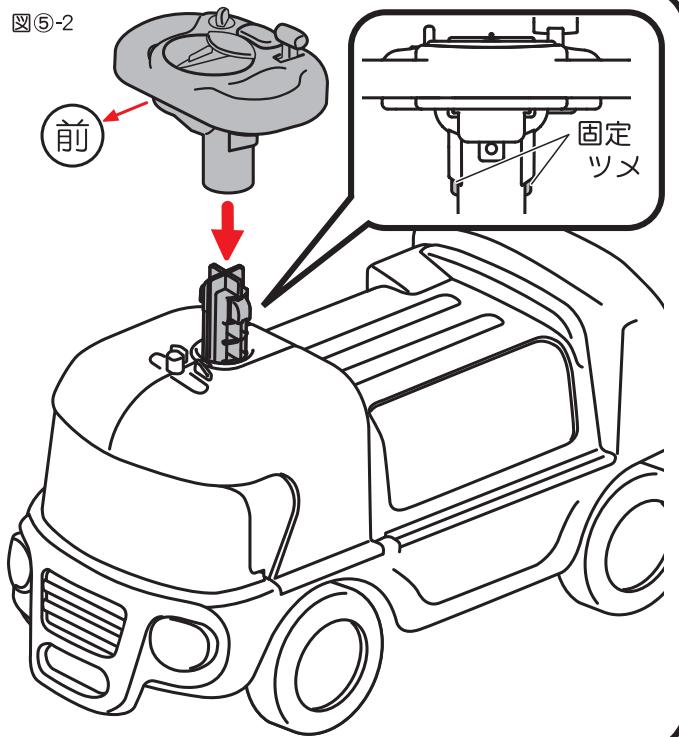
ハンドル軸：ポリプロピレン(PP)
前後ホイール：ポリプロピレン(PP)
タイヤ：塩化ビニール(PVC)
収納ボックス：ポリプロピレン(PP)
ビークル：ABS樹脂

5 組み立て方法

図⑤-1



図⑤-2



1. 前輪付きハンドル軸を図のような向きで、車体の下から軸穴に差し込んでください。

※前輪付きハンドルの向きに前後はありません。どちら側からでも組み立てできます。

2. ハンドルが前を向くようにし、ハンドル軸に差し込んでください。ハンドルを差した後、固定ツメが左右共に出ていることを確認してください。ハンドルを上にひっぱり外れないことを確認してください。

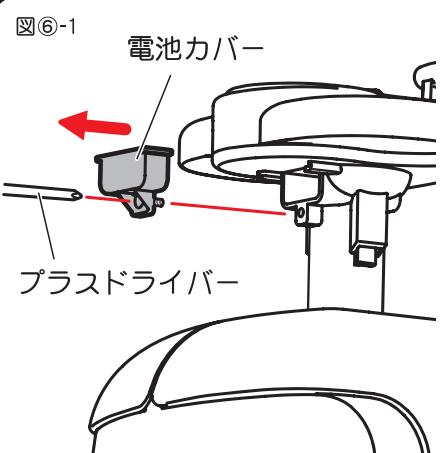
注意

- お子様を乗せたままハンドルを持ち上げないでください。

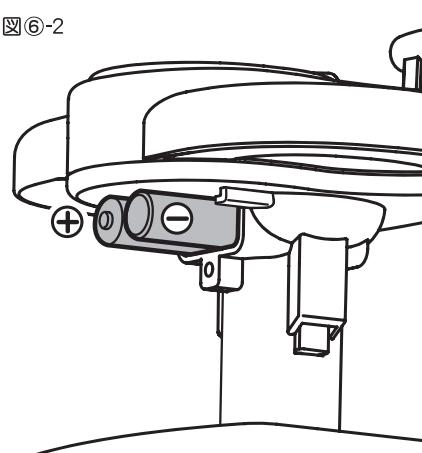
6 電池を入れる方法

※電池を入れるときはプラスドライバーが必要です。付属していませんのでご家庭のものをご使用ください。

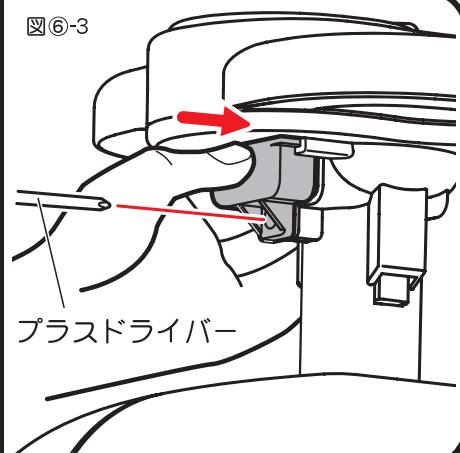
図⑥-1



図⑥-2



図⑥-3



プラスドライバーを使用してネジをゆるめて電池カバーを外してください。

単3電池を2本使用します。プラス /マイナスを確認して電池を入れてください。

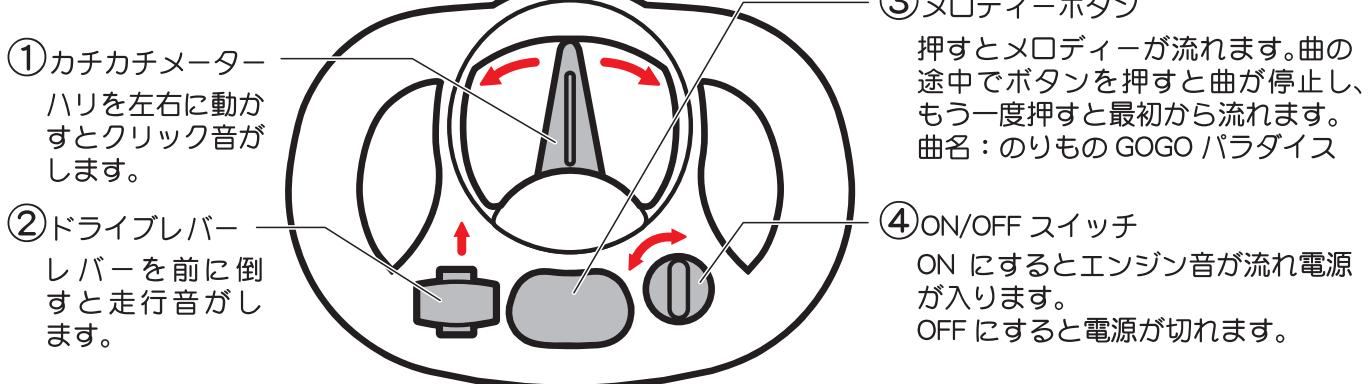
電池を入れたら電池カバーをかぶせてプラスドライバーでネジを締めてください。電池カバーを指で押さえながら固定してください。

注意

- 電池カバーのネジは分離しにくい構造になっていますが、万が一、分離した場合にはネジの紛失や誤飲にご注意ください。

7 ハンドルの説明

図⑦-1



※オートオフ機能・・・・・・ON/OFF スイッチを ON にしたまま操作をしないでいると、約 5 分後に OFF の状態になり電池消耗を防止します。
この状態になるとスイッチが ON でも各電子機能は無反応となります。
再起動するには ON/OFF スイッチを OFF にしてから再度 ON にしてください。

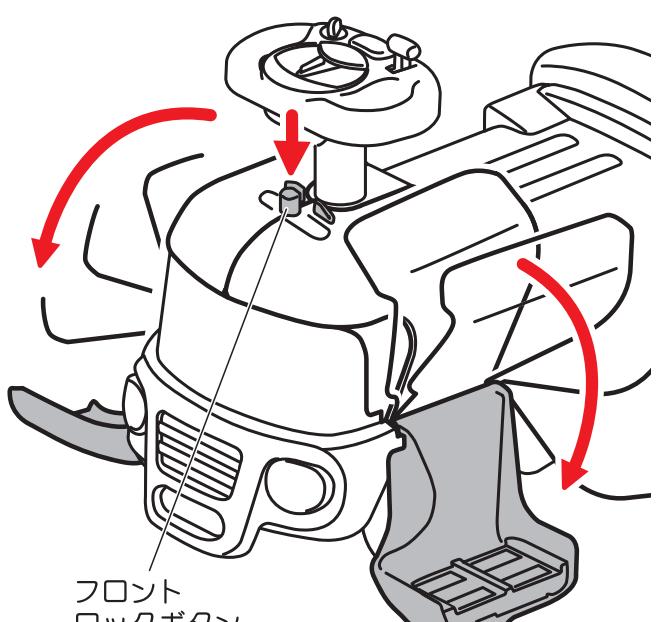
注意

- 音量・曲や効果音の速さの変調や、音のかすれなどの発生は電池残量の減少の可能性があります。
その場合は新しい電池に交換してください。

8 サーキットにする方法

●フロントサイドカバーを開く

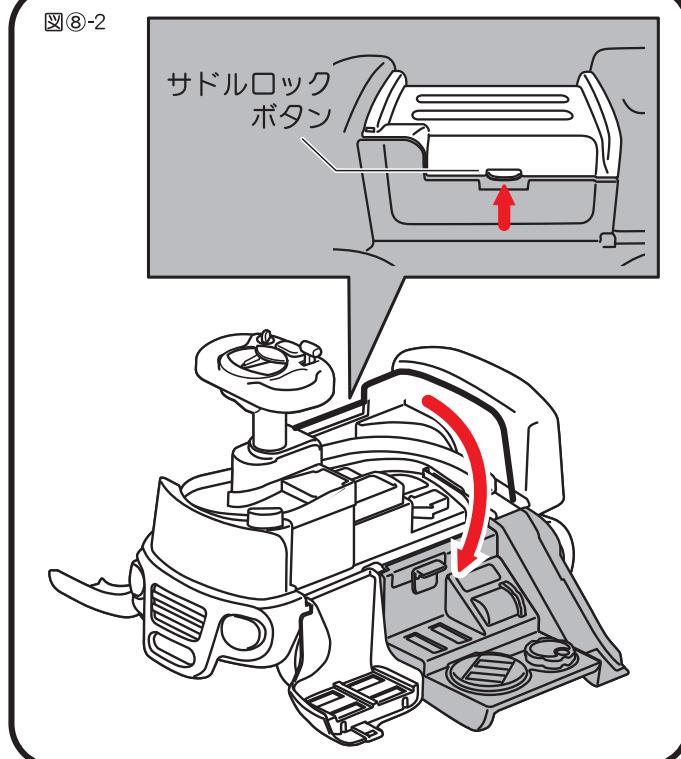
図⑧-1



フロントロックボタンを指で押しながらフロントサイドカバーを左右に開いてください。

●サドルを開く

図⑧-2



サドルロックボタンを指で押しながらサドルを開いてください。

注意

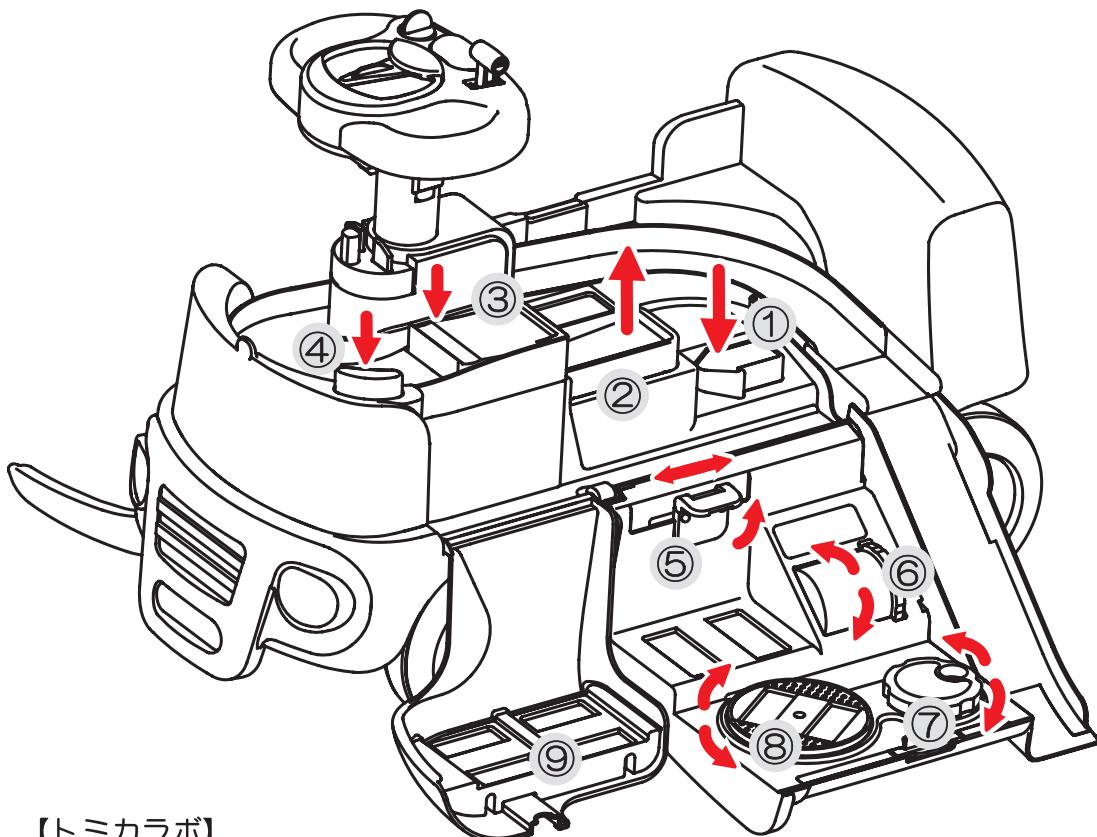
- サドルやフロントカバーの開閉は乱暴にせずゆっくり行い、手や指をはさまないよう十分ご注意ください。

9 サーキットの遊び方

【トミカサーキット】

図9-1

- ①矢印ボタン・・・・・・・・・・ 矢印ボタンを押すと左上のスタンバイリフトが持ち上がります。
- ②スタンバイリフト・・・・・・・・・・ スタンバイリフトにビークル(またはトミカ)を乗せて矢印ボタンを押すとリフトが持ち上がります。
- ③スタート台・・・・・・・・・・ 最上部まで上るとビークル(またはトミカ)が左側のスタート台に乗りります。
- ④スタートボタン・・・・・・・・・・ スタートボタンを押すとスタート台が下がりビークル(またはトミカ)がコースに発進されます。



【トミカラボ】

- ⑤スキヤナー・・・・・・・・・・ スキヤナーのつまみを上に上げ、左右に動かしてスキヤナゴっこをして遊ぶことができます(本物の内部が見れるものではありません)。
- ⑥ドラムモニター・・・・・・・・・・ ドラムモニターを回すとクリック音がしてイラストが変わります。
- ⑦ターンテーブルダイヤル・・・ ターンテーブルダイヤルを回すとターンテーブルが連動して回転します。
- ⑧ターンテーブル・・・・・・・ ビークル(またはトミカ)をターンテーブルに乗せてターンテーブルダイヤルを回しビークル(またはトミカ)を360°観察することができます。
- ⑨駐車場・・・・・・・・・・・ 2台の駐車できます。

注意

- サドルやフロントカバーを開いた状態で乗車したり、車体を押して動かしたりしないでください。思わぬケガをする恐れがあります。
- サドルやフロントカバーを持って車体を持ち上げないでください。破損する恐れがあります。

10 収納ボックスの説明

図10-1

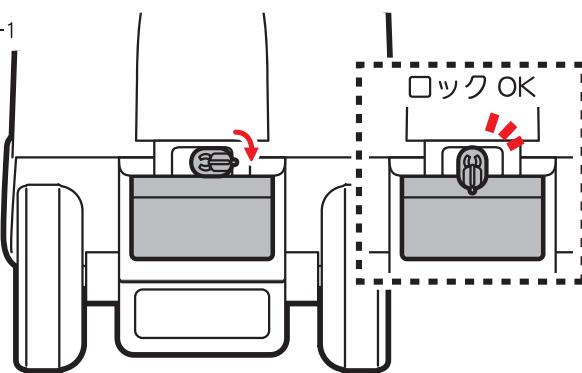


図10-2



本体走行中は収納ボックスロックを必ずかけてください。ロックをかけずに走行すると走行中に収納ボックスが開いてしまいます。

収納ボックスにはトミカを約4台収納することができます。収納台数が少ない場合、本体走行中にボックス内のトミカが動いてキズが付くことがありますので、すき間に布やダンボールなどを入れてボックス内のトミカが動かないように固定してください。

11 このようなトミカは走れません

図11-1



ブルドーザやショベルカー、2輪車など4輪車ではない特殊車両は走行できません。



車幅の広いものや

長い車体のものは

コースや駐車場に

合わないことがあります。



「トミカ サーキットトレーラー」を走行できるトミカは基本的に乗用車タイプのトミカです。

注意

●別売りのトミカの対象年齢は3歳以上です。3歳未満のお子様には絶対にあたえないでください。

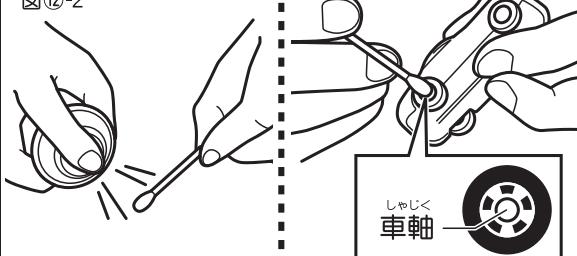
12 トミカのメンテナンスの方法

図12-1



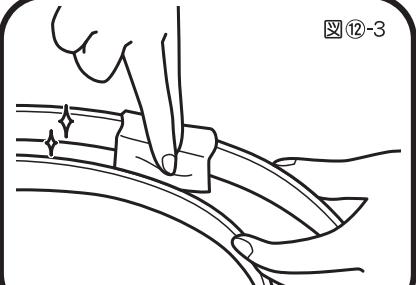
トミカの車輪を指で両側から軽く押さえ、柔らかい布等で車輪表面のゴミを拭き取ってください。また、トミカのシャーシとシヤーシの間のホコリ等は、筆または古くなった歯ブラシ等で落としてください。

図12-2



綿棒に市販の水性フックスを吹き付け十分染み込ませて、トミカのホイールの中心の車輪部分につけてください。

図12-3



コースの縁や側壁面を重点的に磨いてください。市販の水性フックス・つや出し保護剤で磨いてください。

注意

●このメンテナンスは別売りのトミカに対するものであり付属のビーグルへのものではありません。

品質保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中商品の故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お客様相談室にお問い合わせください。

保証規定

1. 一度ご使用になった商品は、お取り替えできません。
2. 保証期間中(お買い上げ日より6ヶ月間)に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理、または部品の交換を致します。
3. 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
 - (a) 消耗品(タイヤ、乾電池など)。
 - (b) 本体およびプラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (d) お客様が紛失された部品。
 - (e) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変による故障および損傷。
 - (f) 本書にシリアルNo.、お買い上げ日、お客様名、ご住所、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (g) 本書の提示がない場合。
 - (h) 一般家庭以外で、業務用やレンタルなどでご使用され故障した場合。
 - (i) 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
 - (j) リサイクルショップ等で購入された場合。
4. 本書は日本国内にのみ有効です。海外からの修理サービスは致しかねます。
5. 製造中止後の商品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

●お買い上げ後、シリアルNo.、お買い上げ日、お客様名、ご住所、販売店名をただちにご記入願います(シリアルNo.は、本体底面のラベルに明記しています)。

●万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社お客様相談室、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

商品名 トミカ サーキットトレーラー		シリアルNo.	保証期間 お買い上げ日より6ヶ月間 (ただし保証規定による)
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月 日	
	ご住所	TEL.	
販売店	店名	住所	TEL.

●万一商品に不都合がございましたら、お手数ですがシリアルNoをお確かめの上、お客様相談室までご連絡ください。

アイデス株式会社 [お客様] ☎ 279-0032 千葉県浦安市千鳥10-11 濃飛倉庫運輸内2F ☎ 0120-511457
[相談室] 受付時間(祝祭日を除く月~金曜日) 10:00~12:00 13:00~17:00